

【研究シーズテーマ】

多様なデータに基づく知識獲得

 情報学部 情報コミュニケーション学科 准教授 **青木 真吾**

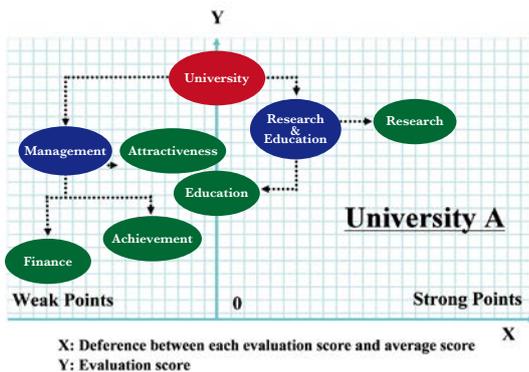
Keyword
データ解析/ナレッジマネジメント/PDCAサイクル


情報学

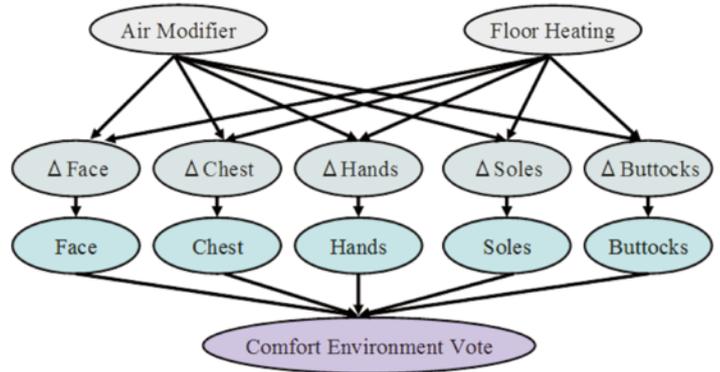
【研究シーズの概要】

IT技術の進歩により、多様なデータが容易に取得できる現在、これらをどのように活用し意思決定に繋げていくかに注目が集まっています。当研究グループでは、(1)現状を把握するための方法として、長所や短所を抜き出しそれを可視化する技術(図1)、(2)改善活動を支援するための方法として、結果から原因を探る技術(図2)を持っており、客観的なデータから意思決定支援を行う方法論を構築することができます。

◎図1: 包絡分析法を用いた大学評価



◎図2: 快適性の因果関係解析モデル



【新規性・独自性・従来研究(技術)と比べての優位性】

- ベストプラクティスな活動と比較することで得られる自社の優位性を把握できます。
- 可視化技術が可能にする試行錯誤的な分析フレームワークを提供します。
- 結果からの適用可能な知識獲得を支援する因果関係分析技術を保持しています。

【産業界での展開・用途】

- 競合企業を含む財務諸表データ等から得られる自社の特徴分析(SWOT分析)
- 意思決定に繋げるためのアンケート作成支援とアンケート解析技術

連絡・問合せ先

 広島工業大学 研究支援機構 〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1
 (事務窓口: 研究・地域連携支援部) TEL:082-921-4222 FAX:082-921-8963
 URL <https://www.it-hiroshima.ac.jp/for-research/office/> E-mail kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp